警　防　編

車両の配置状況 …… ３８
消防水利の状況 …… ３８
消防機材の配置状況 …… ３９
火災の概要 …… ４０
市町村別の火災状況 …… ４１～４２
月別の火災状況 …… ４３～４４
原因別の出火件数 …… ４５
火災件数１０年の推移 …… ４５
救急の概要 …… ４６
市町村別の救急状況 …… ４７～４８
月別、時間別の出場件数 …… ４９
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況 …… ５０
程度別の搬送状況 …… ５１
救急出場件数１０年の推移 …… ５１
応急手当の普及啓発活動状況 …… ５２
救命スタッフのいる事業所認定制度 …… ５２
救助の概要 …… ５３
月別、市町村別の出動件数 …… ５３
事故種別、発生場所別の出動件数 …… ５４
事故種別比較表 …… ５４
事故種別、出動人員、活動人員 …… ５５
救助出動件数１０年の推移 …… ５５
通信指令系統図 …… ５６
１１９番着信状況 …… ５７
医療機関案内状況 …… ５７

用語の定義

建物火災焼損程度

全　　焼……　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の７０パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

半　　焼……　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の２０パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。

部 分 焼……　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の２０パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。

ぼ　　や……　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の１０パーセント未満であり焼損床面積が１平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の１０パーセント未満であり焼損表面積が１平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

救急事故種別

火　　災……　火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

自然災害……　暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。

水難事故……　水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。

交通事故……　すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

労働災害……　各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。

運動競技……　運動競技の実施中に発生した事故をいう。

一般負傷……　他に分類されない不慮の事故をいう。

加　　害……　故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。

自損行為……　故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

急　　病……　疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。

そ の 他……　転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

車両の配置状況

配置先 / 車種	消防本部	消防署 本署	消防署 東部分署	消防署 西部分署	消防署 朝倉出張所	消防署 東出張所	合計
指揮車		1					1
水そう付ポンプ車		2	1	1	1	1	6
ポンプ車		2					2
化学車		1					1
はしご車		1					1
救助工作車		1					1
司令車		1	1	1	1	1	5
高規格救急車		2	1	1	1		5
救急車		1				1	2
資材運搬車		1					1
防火広報車	1						1
人員輸送車	1						1
その他の車両	3	1					4
合計	5	14	3	3	3	3	31

消防水利の状況

種別 / 市町村	消火栓	防火水そう 40t以上	防火水そう 20t以上	井戸 40t以上	井戸 20t以上	プール 20t以上	合計
朝倉市	503	335	49	94	15	19	1,015
東峰村	11	51	4			3	69
筑前町	23	267	24	1	1	8	324
合計	537	653	77	95	16	30	1,408

消防機材の配置状況

種別	配置先	本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	合計
救助資器材	カギ付はしご	3	1				4
	三連はしご	3	1	1		1	6
	空気式救助マット	2	1				3
	救命索発射銃	2	1				3
	可搬式ウィンチ	3					3
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	2	1	1	1	1	6
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	11	3	3	2	3	22
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	8	1	1	1	1	12
	可燃性ガス測定器	2	1	1	1	1	6
	空気呼吸器	21	4	4	3	3	35
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	2					2
	船外機	3					3
	投光器一式	8	1	1	1	2	13
	緩降器	3	1	1	1		6
	化学防護服	4					4
救急資器材	気道確保資機材一式	1	1	1	1		4
	自動体外式除細動器	3	1	3	1	1	9
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資機材一式	1	1	1	1		4
	患者監視装置	3	1	1	1	1	7
	心電図伝送装置		1	1	1		3
	喉頭鏡・マギール鉗子	3	1	1	1	1	7
	室内紫外線殺菌装置	2	1	1	1	1	6
	紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	5

火　災　の　概　要

平成１９年中の出火件数は５７件で、前年より７件の増加となりました。

火災種別ごとにみると建物火災は３７件で総出火件数の６５．０％を占め、車両火災８件、林野火災１件、その他火災１１件となっています。

損害額は１３５，０５９千円で、前年より１０，９９２千円の減少となっています。

負傷者は１３名で前年より１１名増加しています。また、死者は３名発生しています。

項目		単位	平成１９年	平成１８年	比較（▲減）
火災発生件数		件	57	50	7
内訳	建物火災	件	37	35	2
	林野火災	件	1	1	0
	車両火災	件	8	4	4
	その他火災	件	11	10	1
総損害額		千円	135,059	146,051	▲ 10,992
内訳	建物損害額	千円	79,298	98,373	▲ 19,075
	収容物損害額	千円	45,907	45,952	▲ 45
	林野損害額	千円	600	0	600
	車両損害額	千円	2,983	851	2,132
	その他損害額	千円	6,271	875	5,396
建物焼損床面積		㎡	2,753	3,366	▲ 613
建物焼損表面積		㎡	98	55	43
林野焼損面積		a	12	10	2
焼損棟数		棟	55	48	7
り災世帯数		世帯	37	20	17
り災人員		人	97	79	18
死者数		人	3	0	3
負傷者数		人	13	2	11
一月平均火災件数		件	4.8	4.2	0.6
出火率		件	6.2	5.4	0.8
管内人口		人	91,881	92,718	▲ 837

（注）　出火率は人口１万人当たりの出火件数（人口は平成１９年１２月３１日現在の住基人口）

市町村別の火災状況

項目 / 市町村	年	出火件数 合計	建物	林野	車両	その他	損害額合計（千円）	建物の損害 建物損害額（千円）	収容物損害額（千円）	焼損床面積（㎡）	焼損表面積（㎡）
朝倉市	18	41	28		3	10	144,190	96,622	45,922	3,324	49
	19	39	25		6	8	61,143	38,691	13,466	1,164	76
東峰村	18	1			1		80				
	19	0					0				
筑前町	18	8	7	1			1,781	1,751	30	42	6
	19	18	12	1	2	3	73,916	40,607	32,441	1,589	22
合計	18	50	35	1	4	10	146,051	98,373	45,952	3,366	55
	19	57	37	1	8	11	135,059	79,298	45,907	2,753	98

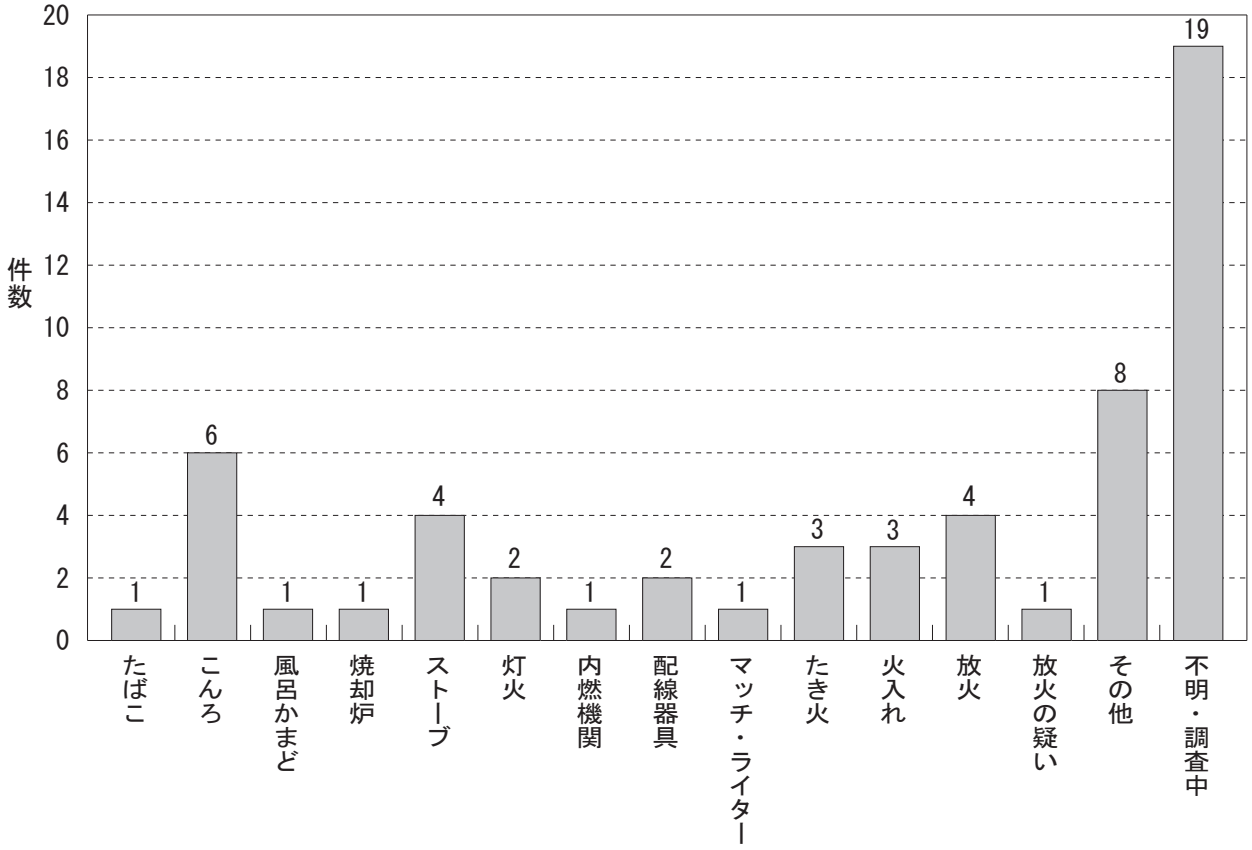
林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼損棟数					り災世帯数				り災人員	死傷者	
損害額（千円）	焼損面積（a）	損害額（千円）	焼損台数	損害額（千円）	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		死者	負傷者
		771	3	875	40	16	2	11	11	16	4		12	51		
	2	2,763	8	6,223	32	6	4	15	7	21	4	2	15	57	2	7
		80	1		0					0						
					0					0						
	10				8	1		5	2	4			4	28		2
600	10	220	2	48	23	7	2	5	9	16	5		11	40	1	6
0	10	851	4	875	48	17	2	16	13	20	4	0	16	79	0	2
600	12	2,983	10	6,271	55	13	6	20	16	37	9	2	26	97	3	13

月別の火災状況

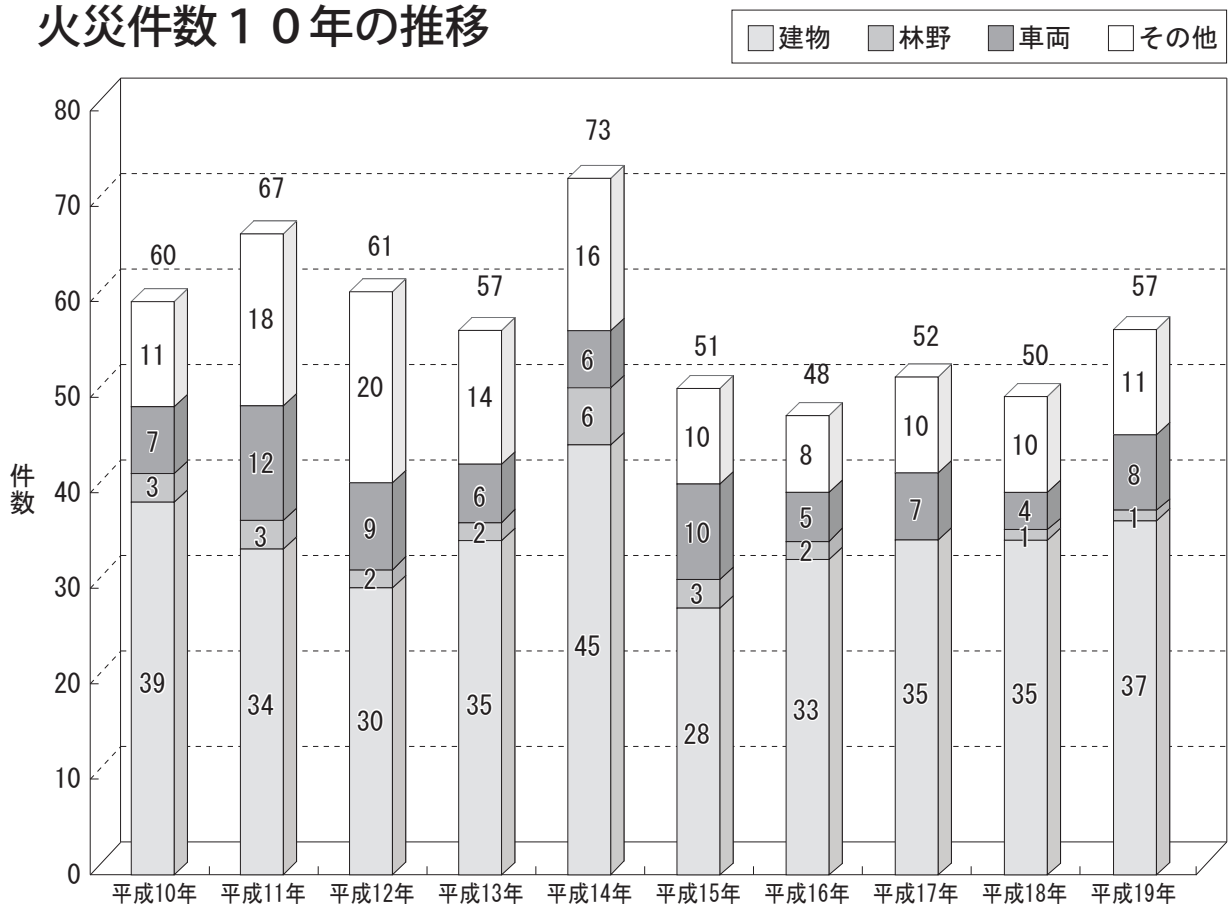
項目 / 月	出火件数					損害額合計（千円）	建物の損害			
	建物	林野	車両	その他	合計		建物損害額（千円）	収容物損害額（千円）	焼損床面積（㎡）	焼損表面積（㎡）
１月	6				6	29,703	23,092	6,611	546	10
２月	3		1		4	2,056	1,297	639	57	18
３月	2		2	2	6	1,215	165	484	2	
４月	1	1		1	3	7,389	5,067	1,674	339	14
５月	6		1	1	8	48,496	17,284	27,035	366	12
６月	3			3	6	5,856	4,056	1,762	267	8
７月	1				1	425	141	284		6
８月	3			3	6	9,291	3,194	4,847	685	1
９月	4		2		6	5,266	2,989	1,537	192	
１０月	3		1		4	2,630	2,510	5	37	1
１１月	1				1	9,169	8,845	324	96	
１２月	4		1	1	6	13,563	10,658	705	166	28
合計	37	1	8	11	57	135,059	79,298	45,907	2,753	98

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼損棟数					り災世帯数				り災人員	死傷者	
損害額（千円）	焼損面積（a）	損害額（千円）	焼損台数	損害額（千円）	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		死者	負傷者
					9	2	2	2	3	9	2	2	5	20	1	3
		120	1		4		1	3		6	1		5	13		1
		433	2	133	2			1	1	2			2	9		1
600	10			48	3	2		1		1			1	5		
	2	75	1	4,102	11	2	1	5	3	3	1		2	12		3
				38	7	1	1	2	3	5	1		4	13		
					1			1		0						
				1,250	3	1		1	1	1			1	1		2
		740	4		5	1		2	2	5	2		3	16		2
		115	1		4	1	1		2	2			2	3		
					1	1				1	1			2		1
		1,500	1	700	5	2		2	1	2	1		1	3	2	
600	12	2,983	10	6,271	55	13	6	20	16	37	9	2	26	97	3	13

原因別の出火件数



火災件数１０年の推移



救　急　の　概　要

平成１９年中の救急出場件数は３，４３５件で、前年に比べて９９件の減少となりました。これは１日平均９件（前年１０件）で１５３分に１件の割合で出場し、管内住民の約２８人に１人が救急車を利用したことになります。

これを事故種別ごとに見ると、急病１，８３７件（５３．５％）、転院搬送５６２件（１６．４％）、一般負傷４６５件（１３．５％）、交通事故４３９件（１２．８％）、その他の事故１３２件（３．８％）となっています。また、管内には救急３次病院の医療施設が無いため管轄区域外への搬送も年々増加しています。

項目			平成１９年	平成１８年	比較（▲減）
出場件数			3,435	3,534	▲ 99
搬送件数			3,230	3,295	▲ 65
不搬送件数			205	239	▲ 34
出場件数の内訳	火災		8	2	6
	自然災害		0	2	▲ 2
	水難		3	0	3
	交通事故		439	449	▲ 10
	労働災害		53	34	19
	運動競技		18	19	▲ 1
	一般負傷		465	441	24
	加害		14	11	3
	自損行為		27	63	▲ 36
	急病		1,837	1,903	▲ 66
	その他	転院搬送	562	596	▲ 34
		医師搬送	0	0	0
		資器材搬送	0	0	0
		その他	9	14	▲ 5
搬送人員			3,321	3,412	▲ 91
傷病程度	死亡		69	91	▲ 22
	重症		542	531	11
	中等症		1,593	1,627	▲ 34
	軽症		1,116	1,160	▲ 44
	その他		1	3	▲ 2
１日平均出場件数			9.4	9.7	▲ 0.3
１隊平均出場件数			573	589	▲ 16
救急車利用率			管内住民約２８人に１人	管内住民約２７人に１人	
管内人口			91,881	92,718	▲ 837

（注）　人口は平成１９年１２月３１日現在の住基人口

市町村別の救急状況

市町村	年	出場件数	搬送件数	搬送人員	出場件数 火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害
朝倉市	18	2,346	2,191	2,259		1		284	22	9	279	6
	19	2,321	2,177	2,233	7		3	274	33	11	292	10
東峰村	18	157	138	143				17	2		33	
	19	120	116	119				11	3	1	19	
筑前町	18	1,020	957	996	1	1		140	10	10	129	5
	19	982	926	955	1			143	17	6	154	4
管外	18	11	9	14	1			8				
	19	12	11	14				11				
合計	18	3,534	3,295	3,412	2	2	0	449	34	19	441	11
	19	3,435	3,230	3,321	8	0	3	439	53	18	465	14

の内訳						傷病程度					出場件数
自損行為	急病	その他				死亡	重症	中等症	軽症	その他	1日当たりの
		転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他						
46	1,180	511			8	51	390	1,065	752	1	6.4
20	1,192	470			9	49	407	1,074	702	1	6.4
2	98	5				7	28	50	57	1	0.4
	84	2				1	18	58	42		0.3
15	623	80			6	33	112	508	342	1	2.8
7	560	90				19	117	455	364		2.7
	2						1	4	9		0.03
	1							6	8		0.03
63	1,903	596	0	0	14	91	531	1,627	1,160	3	9.7
27	1,837	562	0	0	9	69	542	1,593	1,116	1	9.4

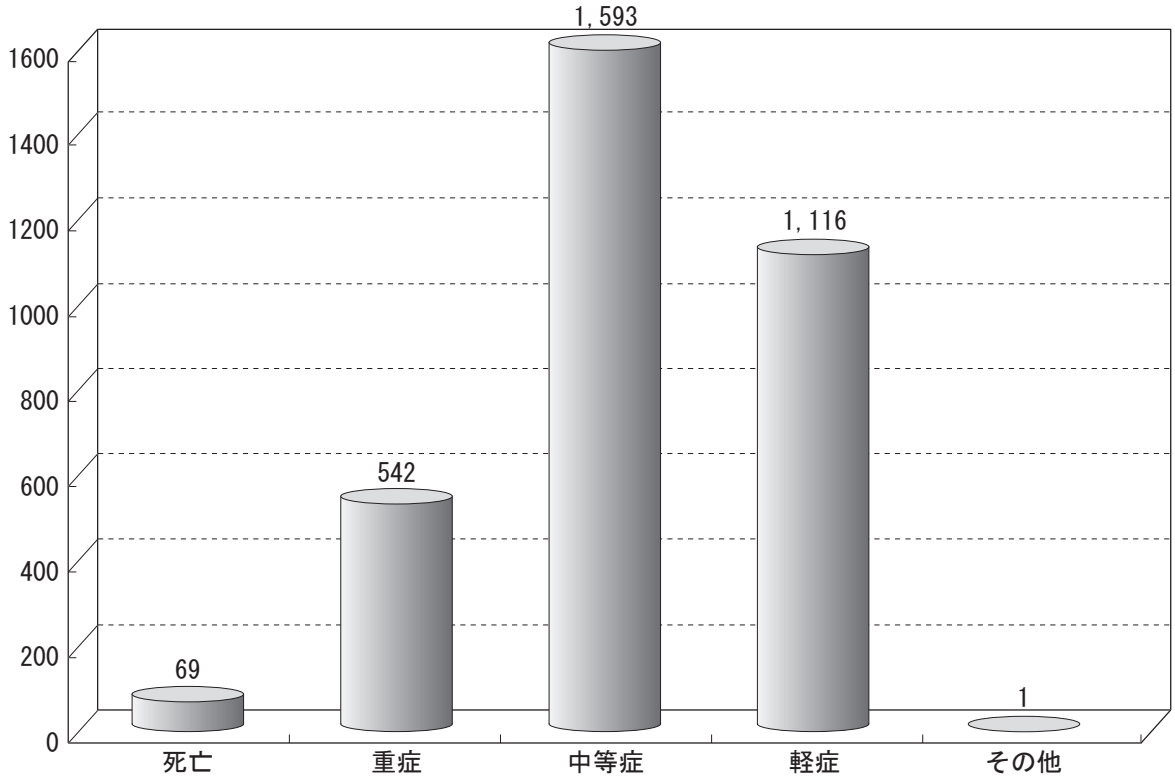
月別、時間別の出場件数

種別 / 月 / 時間	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
1月	286	1			35	3	1	35	2	1	166	41			1
2月	252	1			30	9		37	2	3	136	34			
3月	293	1			23	4	2	41	1	1	165	55			
4月	313				46	7	1	39		1	164	55			
5月	265				50	5	2	39	1	3	123	42			
6月	262				39	2		30		3	141	45			2
7月	281			1	33	2	1	43	1	3	150	44			3
8月	322	2		1	47	2	2	33		6	183	46			
9月	269	2			21	4	6	33	2	1	153	46			1
10月	314	1			37	8	3	45	1	3	150	66			
11月	268				52	1		42	2	1	129	39			2
12月	310			1	26	6		48	2	1	177	49			
合計	3,435	8	0	3	439	53	18	465	14	27	1,837	562	0	0	9
0～2	138	2			9	2		17	5	1	91	10			1
2～4	116				10	2		9	1	1	91	2			
4～6	120				12			10	2	2	83	10			1
6～8	199	1		1	35	1	1	28		4	117	11			
8～10	392			1	51	12	1	59		3	182	83			
10～12	461	2			62	11	3	47	2	2	218	111			3
12～14	403			1	43	8	2	50	1	2	190	105			1
14～16	373				50	7	3	52	1		180	80			
16～18	361	1			70	8	4	58	1	6	151	61			1
18～20	371	1			41	1	1	62		3	221	41			
20～22	283				37		3	45		1	171	25			1
22～24	218	1			19	1		28	1	2	142	23			1

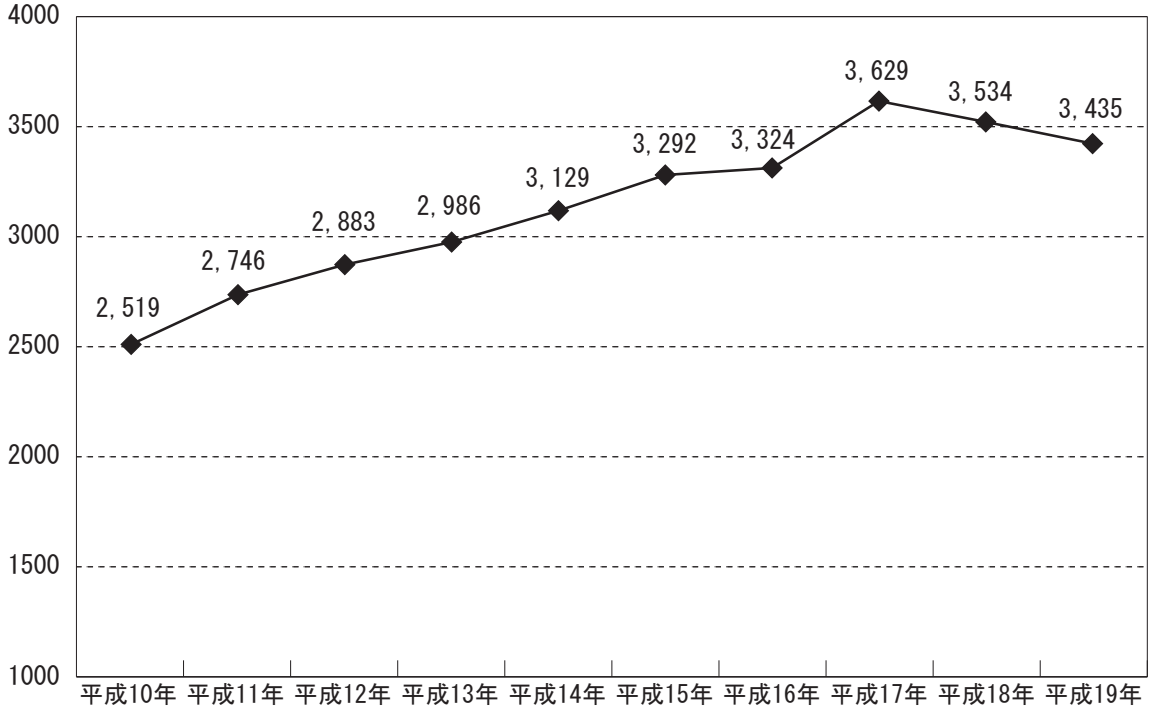
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況

項目＼種別		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員		3,321	7	0	1	491	50	18	437	12	20	1,725	559	0	0	1
性別	男	1,814	4		1	287	42	14	237	8	9	904	307			1
	女	1,507	3			204	8	4	200	4	11	821	252			
年齢別	新生児	2										1	1			
	乳幼児	157				15			47			80	15			
	少年	158				77		9	16			49	7			
	成人	1,248	3		1	303	44	8	112	9	15	578	175			
	老人	1,756	4			96	6	1	262	3	5	1,017	361			1
程度別	軽症	1,116	1			305	18	7	179	8	2	569	27			
	中等症	1,593	3			140	20	8	184	4	9	906	319			
	重症	542	3			41	11	3	66		6	203	209			
	死亡	69			1	5	1		8		3	47	4			
	その他	1														1
月別	１月	277	1			43	2	1	36	1		152	41			
	２月	236	1			32	8		36	1	1	124	33			
	３月	282	1			25	4	2	38	1		155	56			
	４月	313				52	7	1	37		1	160	55			
	５月	256				55	5	2	36	1	2	114	41			
	６月	258				46	2		28		3	133	45			1
	７月	270				36	1	1	42	1	3	143	43			
	８月	326	2		1	58	2	2	31		5	180	45			
	９月	259	2			22	4	6	31	2		146	46			
	１０月	303				43	8	3	40	1	3	139	66			
	１１月	253				51	1		37	2	1	121	40			
	１２月	288				28	6		45	2	1	158	48			

程度別の搬送状況



救急出場件数１０年の推移



応急手当の普及啓発活動状況

区分 / 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講習者数	合計
８年	９	２５５		２５５
９年	４６	９３８		９３８
１０年	２０	３３３	１４	３４７
１１年	３１	４８３	２０	５０３
１２年	４１	７３２	１６２	８９４
１３年	２２	３２１	５４	３７５
１４年	５２	７３２	８５	８１７
１５年	８２	１,８３７	１９４	２,０３１
１６年	１１２	２,２９６	３５６	２,６５２
１７年	７４	１,２８０	２７５	１,５５５
１８年	８３	１,５６０	２４９	１,８０９
１９年	７０	１,１３２	１８１	１,３１３
合計	６４２	１１,８９９	１,５９０	１３,４８９

※　過去１２年間の新規受講者総数は１１，８９９人で管内住民の約８人に１人が救命講習を受講したことになります。

救命スタッフのいる事業所認定制度について

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しており、また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成１６年４月１日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

市町村 / 年	朝倉市	東峰村	筑前町	合計
１６年	１４	２	１	１７
１７年	２２		４	２６
１８年	４１	１	３	４５
１９年	６	１０	７	２３
合計	８３	１３	１５	１１１

救　助　の　概　要

平成１９年中の救助出動件数は５７件で、前年より８件の増加となりました。これを事故種別ごとにみると、交通事故２３件、水難事故５件、機械による事故４件、火災２件、ガス及び酸欠事故１件、その他の事故２２件となっています。これらの事故で、延べ９５５名の隊員が出動し、３１人を救助しました。

事故種別／項目	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外			風水害等			ガス及び				
出動件数	2		23	5		4		1		22	57	49
出動人員	332		231	193		28		12		159	955	527
救助人員	3		5	4		1		1		17	31	17
出動車両台数	35		73	36		8		4		49	205	156

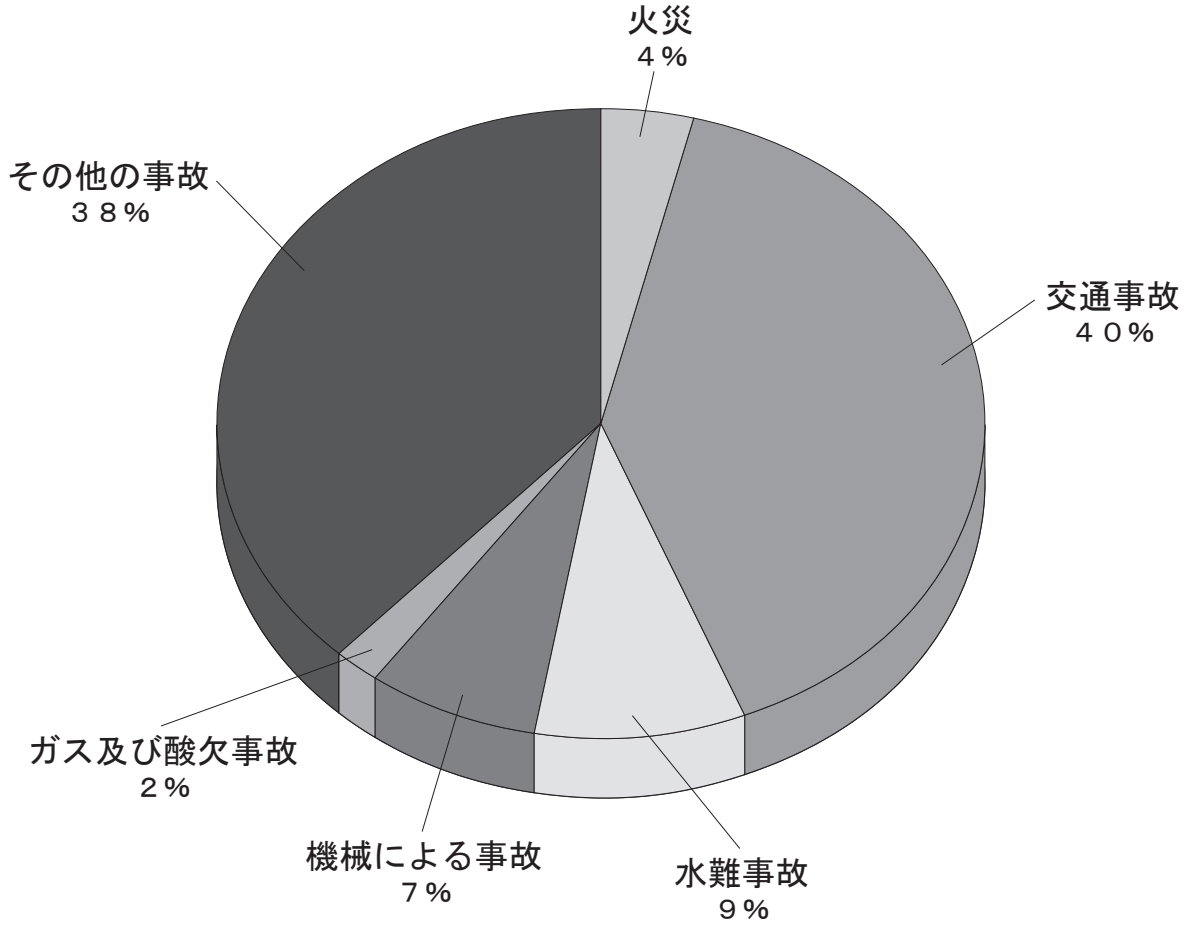
月別、市町村別の出動件数

事故種別／月別 市町村別	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外			風水害等			ガス及び				
１月	1		1								2	1
２月			2			1				1	4	3
３月			1					1		2	4	4
４月			3	1		1				2	7	3
５月			1			1				3	5	5
６月										3	3	3
７月			4	1		1				2	8	9
８月			7	2						1	10	3
９月											0	7
１０月			1							4	5	1
１１月			1							3	4	6
１２月	1		2	1						1	5	4
合計	2	0	23	5	0	4	0	1	0	22	57	49
朝倉市	1		16	5		4		1		19	46	39
東峰村											0	3
筑前町	1		6							3	10	6
管外			1								1	1

事故種別、発生場所別の出動件数

発生場所＼事故種別			火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害風水害等	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
屋内	住居		2									15	17
屋内	その他の屋内							3					3
屋外	道路	高速自動車道			9							1	10
屋外	道路	その他の道路			14								14
屋外	水面	内水面				5							5
屋外	水面	外水面											0
屋外	山岳											2	2
屋外	その他の屋外							1		1		4	6
地下													0
その他													0
合計			2	0	23	5	0	4	0	1	0	22	57

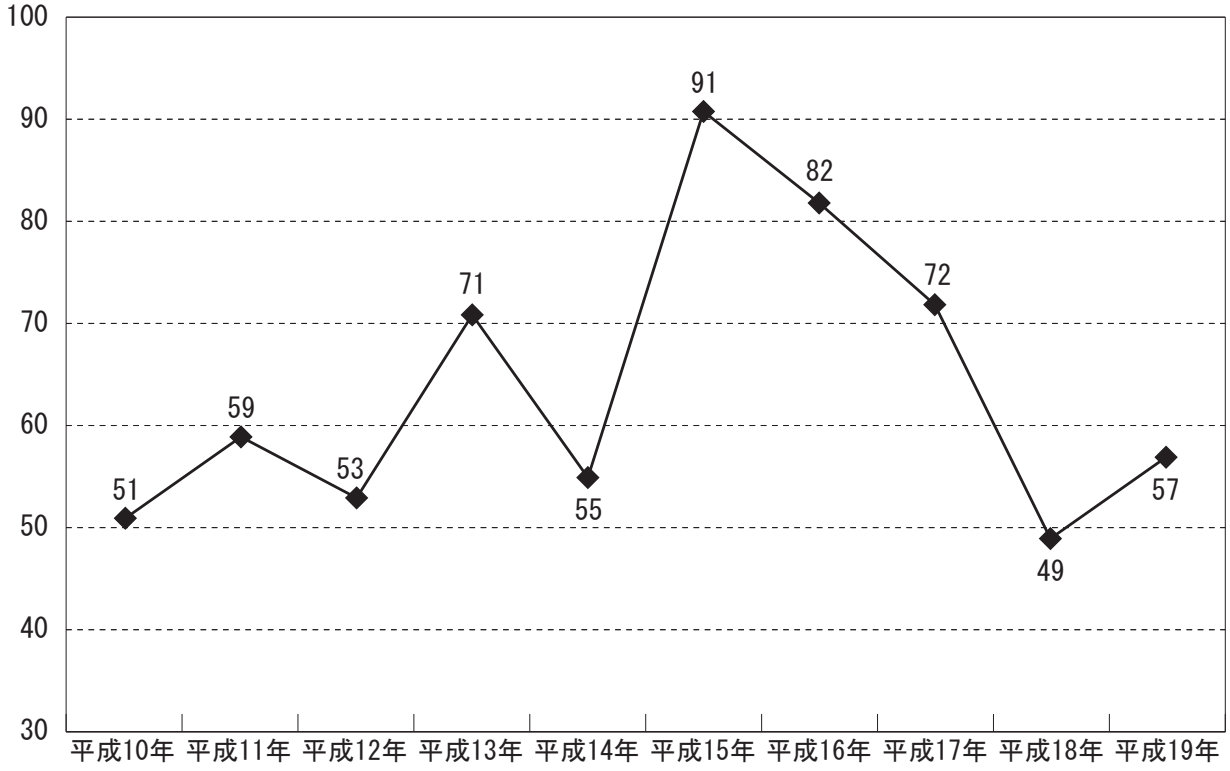
事故種別比較表



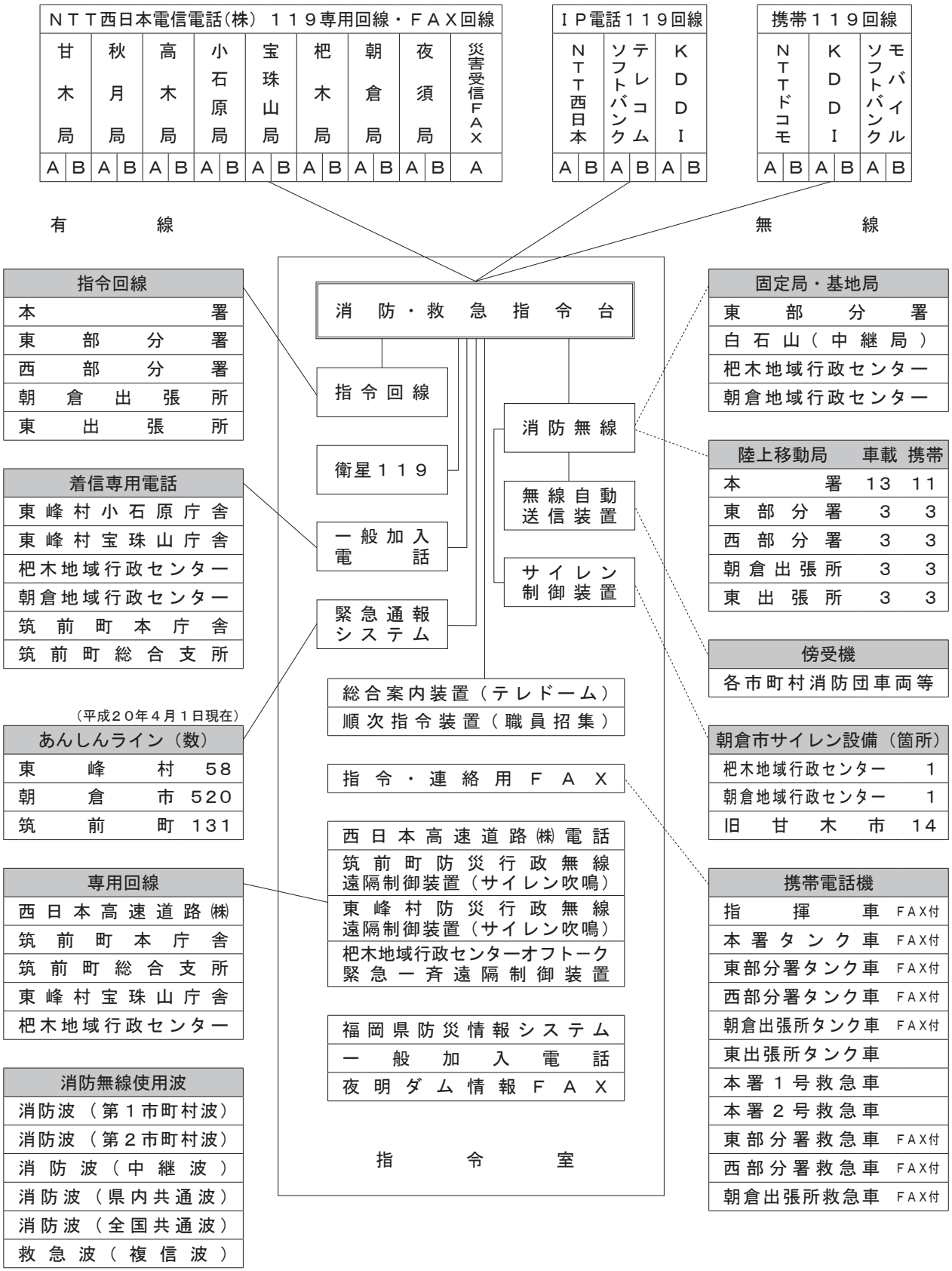
事故種別、出動人員、活動人員

項目 ＼ 事故種別		火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害 風水害等	機械による事故	建物等による事故	酸欠事故 ガス及び	破裂事故	その他の事故	合計
出動人員	救助隊員			95	32		16		4		79	226
	消防隊員	38		46	35				5		11	135
	救急隊員	3		90	22		12		3		69	199
	消防団員	291			104							395
	合計	332	0	231	193	0	28	0	12	0	159	955
活動人員	救助隊員			20	27		4		4		53	108
	消防隊員	33		2	13				5		6	59
	救急隊員			18	15		3		3		51	90
	消防団員				104							104
	合計	33	0	40	159	0	7	0	12	0	110	361

救助出動件数の１０年の推移



通信指令系統図


ＮＴＴ西日本電信電話(株)　１１９専用回線・ＦＡＸ回線
甘木局 A B
秋月局 A B
高木局 A B
小石原局 A B
宝珠山局 A B
杷木局 A B
朝倉局 A B
夜須局 A B
災害受信ＦＡＸ A
ＩＰ電話１１９回線
ＮＴＴ西日本 A B
テレコムソフトバンク A B
ＫＤＤＩ A B
携帯１１９回線
ＮＴＴドコモ A B
ＫＤＤＩ A B
モバイルソフトバンク A B
有線
無線
指令回線
本署
東部分署
西部分署
朝倉出張所
東出張所
着信専用電話
東峰村小石原庁舎
東峰村宝珠山庁舎
杷木地域行政センター
朝倉地域行政センター
筑前町本庁舎
筑前町総合支所
（平成２０年４月１日現在）
あんしんライン（数）
東峰村 58
朝倉市 520
筑前町 131
専用回線
西日本高速道路㈱
筑前町本庁舎
筑前町総合支所
東峰村宝珠山庁舎
杷木地域行政センター
消防無線使用波
消防波（第１市町村波）
消防波（第２市町村波）
消防波（中継波）
消防波（県内共通波）
消防波（全国共通波）
救急波（複信波）
消防・救急指令台
指令回線
衛星１１９
一般加入電話
緊急通報システム
消防無線
無線自動送信装置
サイレン制御装置
総合案内装置（テレドーム）
順次指令装置（職員招集）
指令・連絡用ＦＡＸ
西日本高速道路㈱電話
筑前町防災行政無線遠隔制御装置（サイレン吹鳴）
東峰村防災行政無線遠隔制御装置（サイレン吹鳴）
杷木地域行政センターオフトーク緊急一斉遠隔制御装置
福岡県防災情報システム
一般加入電話
夜明ダム情報ＦＡＸ
指令室
固定局・基地局
東部分署
白石山（中継局）
杷木地域行政センター
朝倉地域行政センター
陸上移動局　車載　携帯
本署 13 11
東部分署 3 3
西部分署 3 3
朝倉出張所 3 3
東出張所 3 3
傍受機
各市町村消防団車両等
朝倉市サイレン設備（箇所）
杷木地域行政センター 1
朝倉地域行政センター 1
旧甘木市 14
携帯電話機
指揮車 FAX付
本署タンク車 FAX付
東部分署タンク車 FAX付
西部分署タンク車 FAX付
朝倉出張所タンク車 FAX付
東出張所タンク車
本署１号救急車
本署２号救急車
東部分署救急車 FAX付
西部分署救急車 FAX付
朝倉出張所救急車 FAX付

１１９番着信状況

月別 種別	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合　計
火　　災	6	4	6	3	8	4	1	6	6	3	1	6	54
救　　急 救　　助	286	252	293	313	265	262	281	322	269	314	268	310	3,435
問い合わせ 訓　　練 誤　報　等	73	60	97	13	62	84	109	96	83	81	109	118	985
合　　計	365	316	396	329	335	350	391	424	358	398	378	434	4,474

医療機関案内状況

月別 区分	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合　計
内　　科	20	19	18	13	9	6	8	22	17	16	16	20	184
外　　科	14	3	9	8	13	2	13	11	15	12	11	9	120
小　児　科	15	6	13	9	6	1	8	12	7	9	8	13	107
特　殊　科	3	3	3	8	5	14	8	16	15	10	8	8	101
合　　計	52	31	43	38	33	23	37	61	54	47	43	50	512